

子どもたちの「学力向上」に向けて

～令和4年度全国学力・学習状況調査の結果分析より



今年4月に小学校6年生・中学校3年生を対象に行われた「全国学力・学習状況調査」の結果概要をお伝えします。今年度も、どの教科においても、きわめて良好な結果となり、「強み」が多くみられました。朝日町教育委員会では、引き続き結果からわかる子どもたちの「強み」を生かし、「弱み」を改善できるよう、具体的な施策に反映していきます。保護者・地域の皆様には、家庭学習や生活習慣の見直しに向けてご協力をお願いいたします。

なお、この調査は、学力の特定の一部を測るものであり、学力のすべてを測るものではないことをご理解ください。

【調査結果】 平均正答率を全国結果と比較したもの

	朝日小学校【6年生】	朝日中学校【3年生】
国語	◎かなり高い	◎かなり高い
算数・数学	◎かなり高い	☆きわめて高い
理科	◎かなり高い	◎かなり高い



(ほぼ同じ：±1pt ○高い：+1～5pt ◎かなり高い：+5～10pt ☆きわめて高い：+10pt～)

小学生の◎強みと▽弱み

【国語】

- ◎人物像や物語の全体像を具体的に想像する
- 文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整える

【算数】

- ◎伴って変わる二つの数量が比例の関係にあることを用いて、未知の数量の求め方と答えを記述できる
- ▽示された場面のように、数量が変わっても割合は変わらないことを理解している

【理科】

- ◎自然の事物・現象から得た情報を他者の気付きの視点で分析して、解釈し、自分の考えをもち、その内容を記述できる
- 実験で得た結果を、問題の視点で分析して、解釈し、自分の考えをもち、その内容を記述できる。

中学生の◎強みと▽弱み

【国語】

- ◎自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にして書く
- ◎場面の展開や登場人物の心情の変化などについて、描写を基に捉える

【数学】

- ◎事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができる
- ▽反例の意味を理解している

【理科】

- ◎水を電気分解して発生させた水素を燃料として使う仕組みを探究する学習場面において、粒子の保存性の視点から化学変化に関わる水の質量が変化しないことを、分析して解釈できるかどうかをみる
- ▽液体が気体に変化することによって温度が下がる身近な事象を問うことで、状態変化に関する知識及び技能を活用できるかどうかをみる

